

BIGLOBE クラウドストレージ

フォルダ同期ツール・クライアントツール
インストールマニュアル



2019/9/3

変更履歴

版	発行年月日	改版内容	作成者
1.0	2014/02/12	初版	NECビッグローブ
1.1	2014/04/01	社名を変更	ビッグローブ
1.2	2016/02/17	サービス紹介サイト、およびサポートサイトの URL を変更	ビッグローブ
1.3	2017/07/18	バージョンアップに伴い、.Net Framework をインストールする手順を追加	ビッグローブ
1.4	2019/5/22	各 Web サイトリンク先を修正	ビッグローブ
1.5	2019/9/3	FAQ リンク先を修正	ビッグローブ

目 次

目 次	3
はじめに	4
1 動作環境	5
2 インストール	5
2.1 プログラムのダウンロード	5
2.2 インストール	7
2.3 バージョンアップ（アンインストール）	14
3 フォルダ同期ツールの初期設定～同期	17
3.1 接続設定	17
3.2 接続テストに失敗した場合	22
3.3 プロキシ設定	22
3.4 同期	23
4 クライアントツールの初期設定～接続	26
4.1 接続設定	26
4.2 接続テストに失敗した場合	31
4.3 プロキシ設定	36
4.4 接続	40
5 各種資料、FAQ	41
5.1 サポート情報	41
5.2 FAQ	41

はじめに

本書は、BIGLOBE クラウドストレージにおいて、フォルダ同期ツール・クライアントツールのインストール、および接続手順を記載したものです。

フォルダ同期ツールとは：

フォルダ同期ツールを使用することにより、クラウドストレージ上の特定のフォルダとパソコン上の特定のフォルダを比較し、両者が最新の状態となるように同期することや、パソコン上のファイルが更新された場合はクラウドストレージ上のファイルを更新したり、クラウドストレージ上のファイルが更新された場合はパソコン上のファイルを更新したりすることも可能になります。

クライアントツールとは：

クライアントツールを使用することにより、クラウドストレージの領域をエクスプローラから操作することが可能になります。また、ブラウザを介さずに Web 公開や受取フォルダの作成や設定も可能になります。

1 動作環境

【フォルダ同期ツール・クライアントツール動作条件】

※最新情報は Web サイトにてご確認ください。

<https://biz.biglobe.ne.jp/storage/service.html>

2 インストール

2.1 プログラムのダウンロード

1. ダウンロードページより、最新のインストールプログラムをダウンロード

<https://bcst.sso.biglobe.ne.jp/bcst/download/download.html>

アプリケーションのダウンロード

クラウドストレージでご利用いただける、各種アプリケーションは以下から無料でダウンロードいただけます。

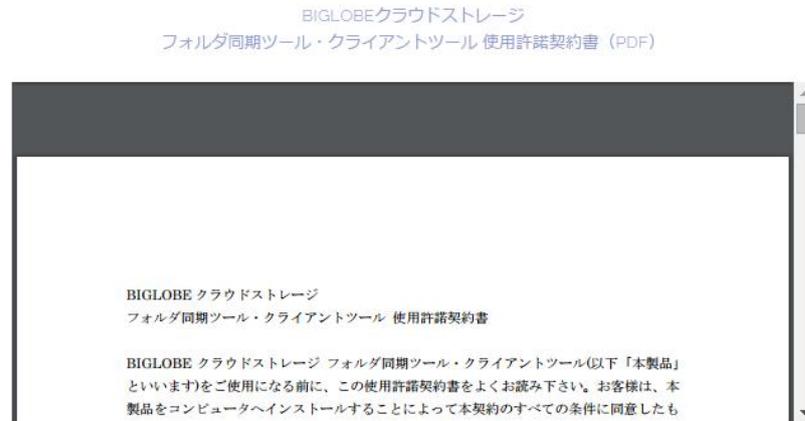
フォルダ同期ツール/クライアントツールダウンロード

フォルダ同期ツール/クライアントツールは同時にインストールされます。
インストール後、フォルダ同期ツールのみ、クライアントツールのみをご利用いただくことも、両ツールをご利用いただくことも可能です。

[フォルダ同期ツール/クライアントツールをダウンロードする](#)

2. 使用許諾契約書を確認し、「同意する」にチェックをして、「ダウンロード」ボタンを押す

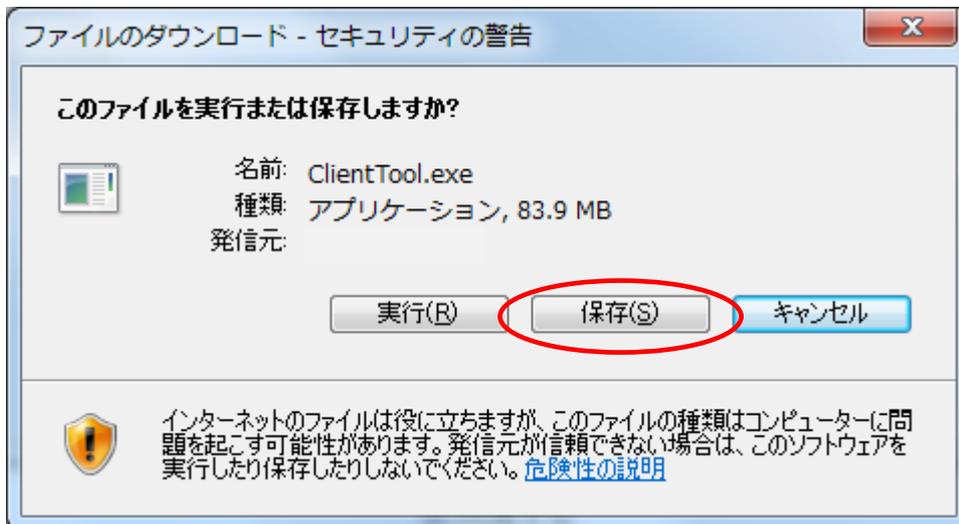
フォルダ同期ツール/クライアントツール ダウンロード



フォルダ同期ツール・クライアントツール 使用許諾契約書をご確認ください。
「同意する」を選択していただくと、「ダウンロード」ボタンがご利用になれます。



3. 「保存」ボタンを押し、任意の場所に保存

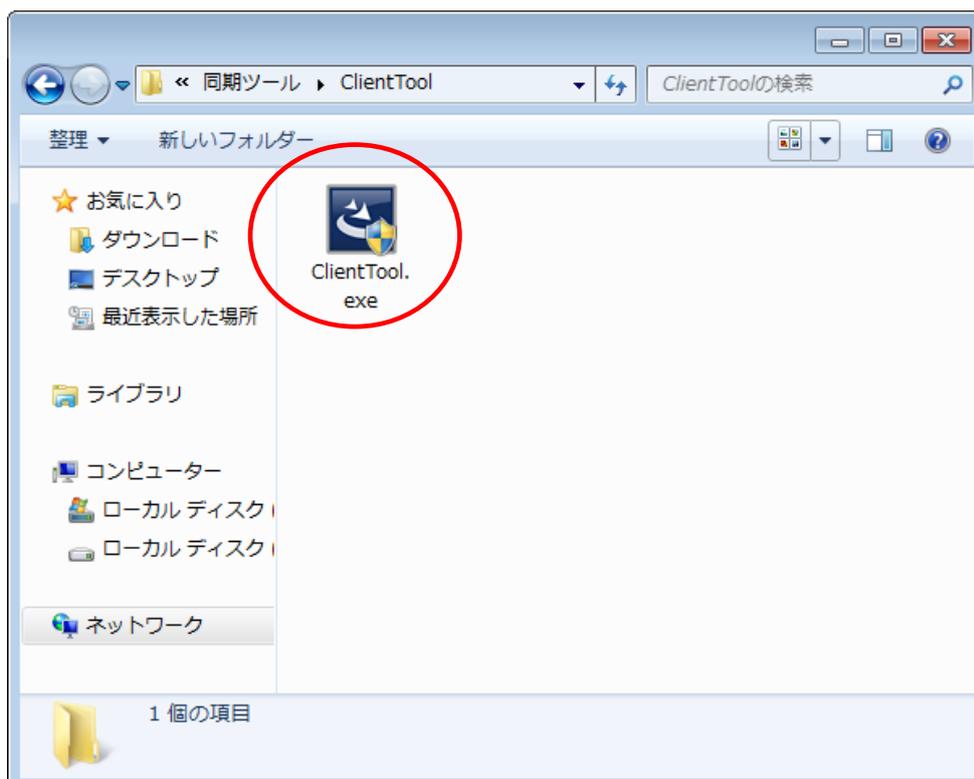


2.2 インストール

すでにインストール済みで、バージョンアップや再インストールする場合は、

[2.3 バージョンアップ](#)へ。

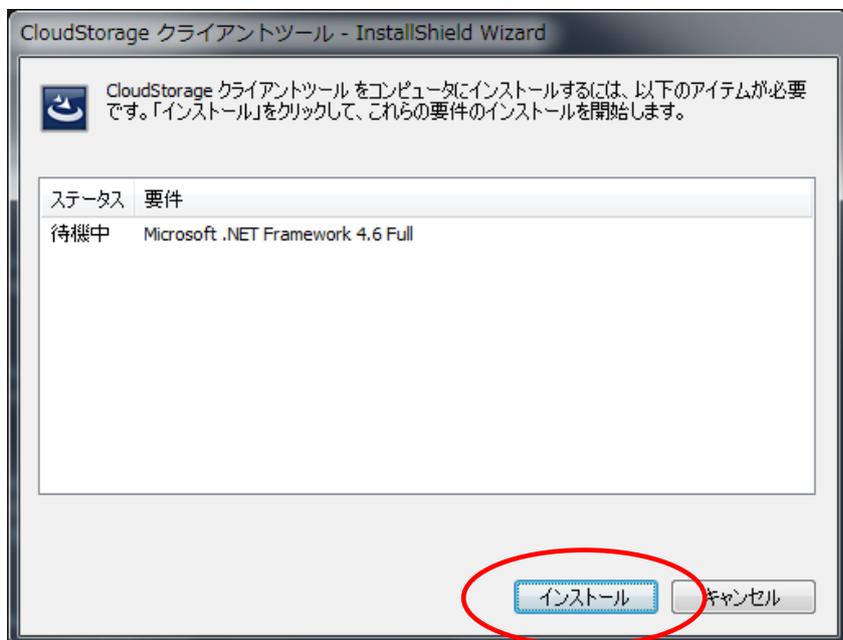
1. 任意の場所に保存したインストールプログラム「ClientTool.exe」をダブルクリック



2. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「次へ」ボタンを押す

3. .Net Framework のインストール

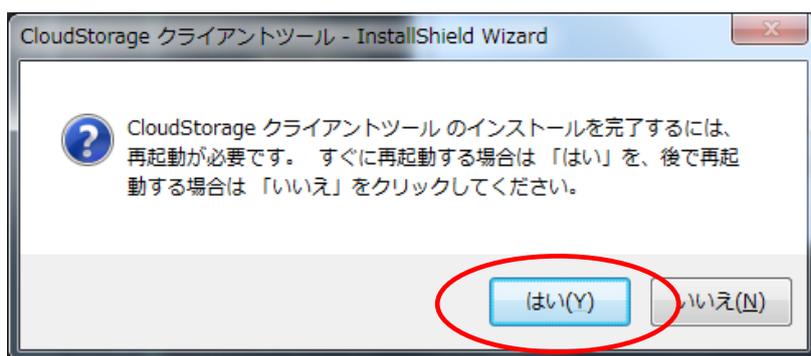
対応するバージョンの .Net Framework がインストールされていない場合は、.Net Framework のインストールが求められる画面が表示されるので、「インストール」ボタンを押す。



※PC 環境によりますが、インストール完了までの所要時間は 5 分程度です。

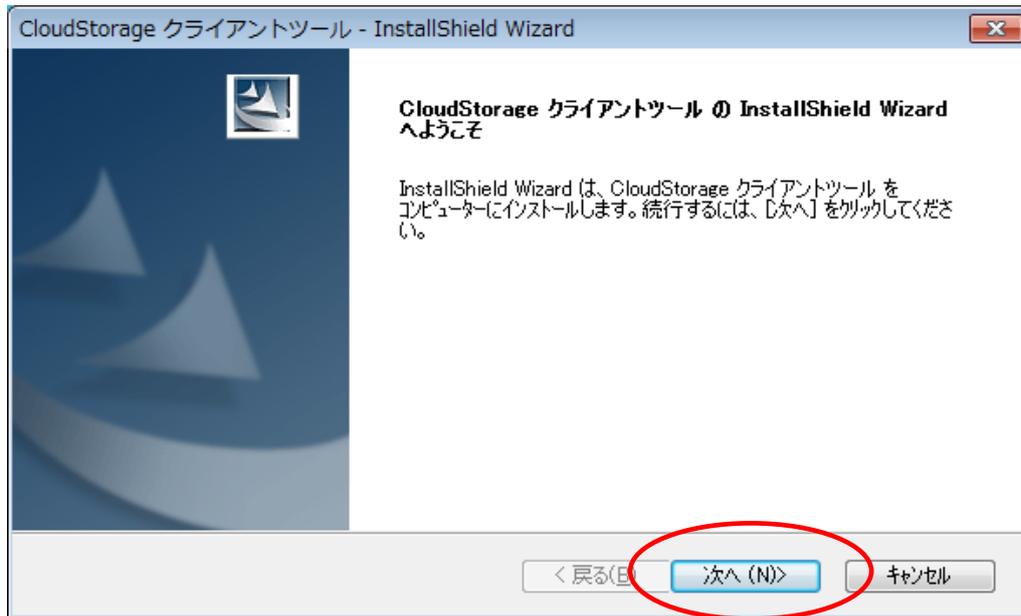
4. OS の再起動

インストールを完了するために、OS を再起動する必要がありますので、「はい」を押す。

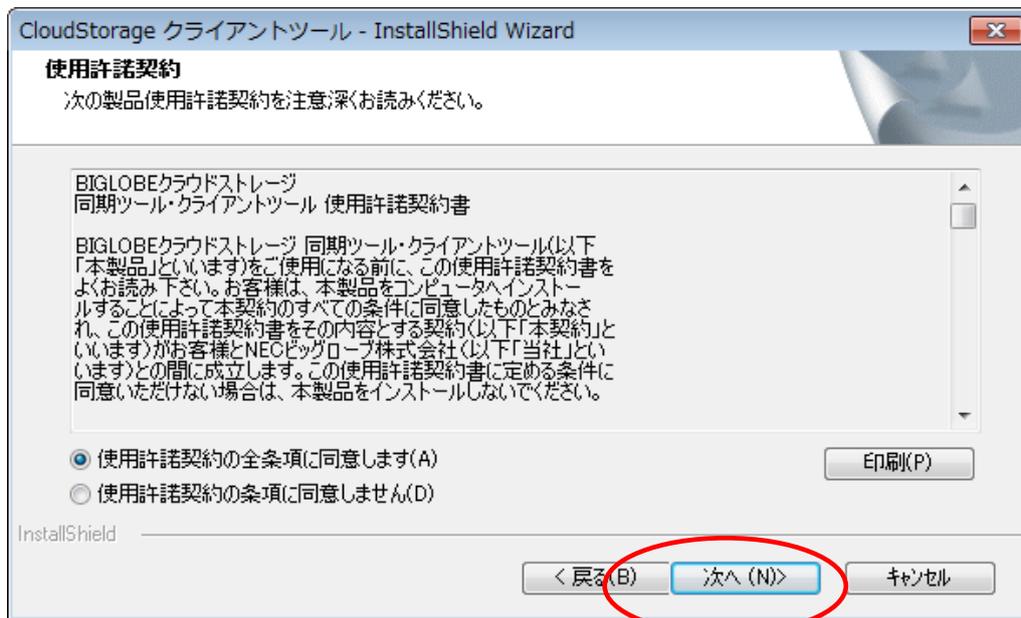


5. OSの再起動後、自動的に「CloudStorage クライアントツール の InstallShield Wizard」が表示される

「次へ」ボタンを押す。

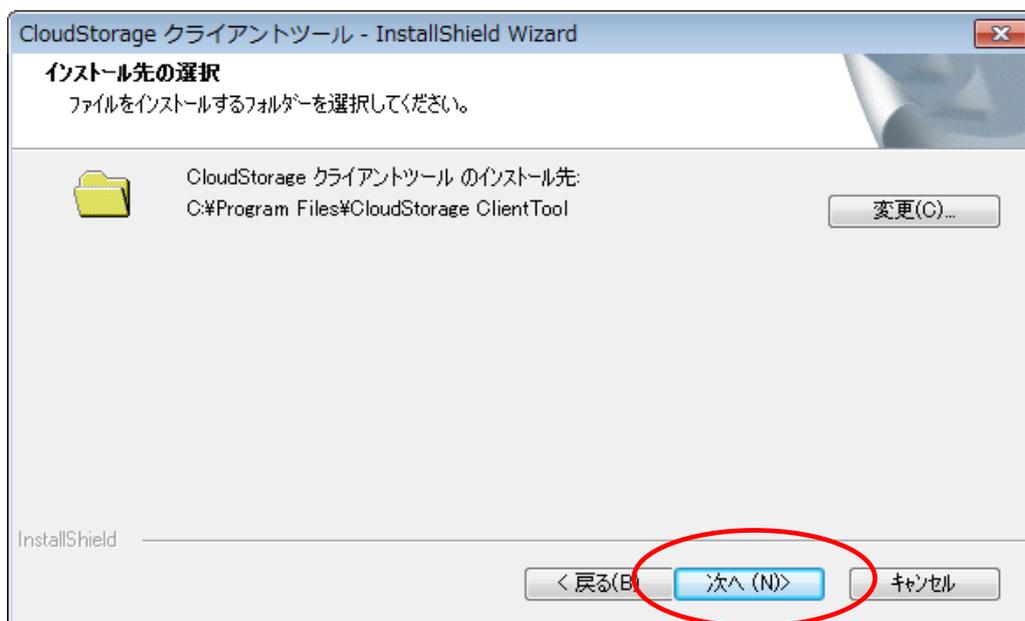


6. 使用許諾契約を確認し、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックして「次へ」ボタンを押す



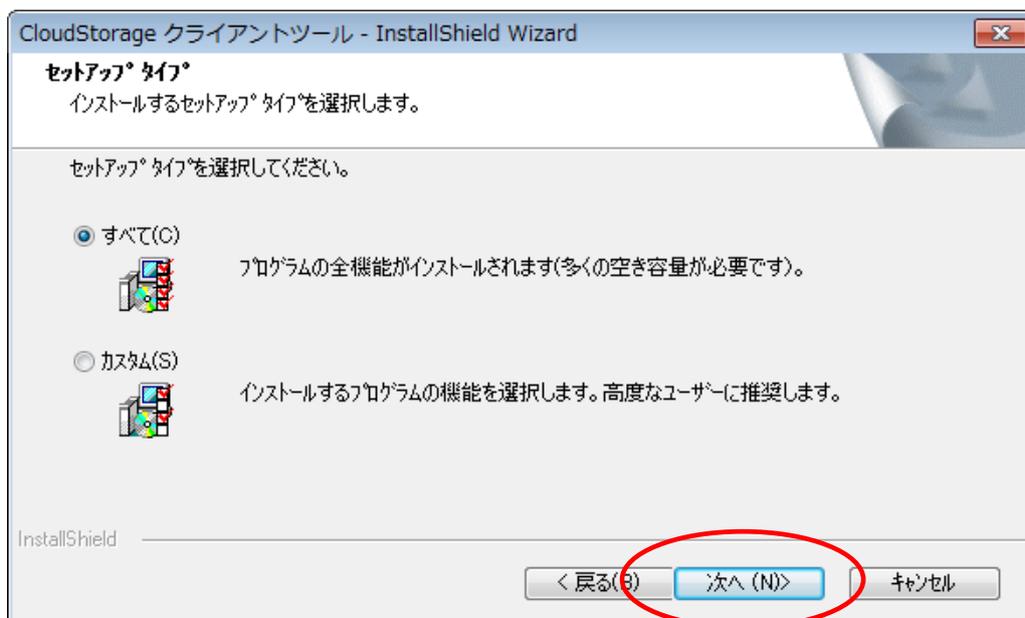
7. インストール先の選択

インストールするフォルダを選択。特に変更しない場合は、「次へ」ボタンを押す。



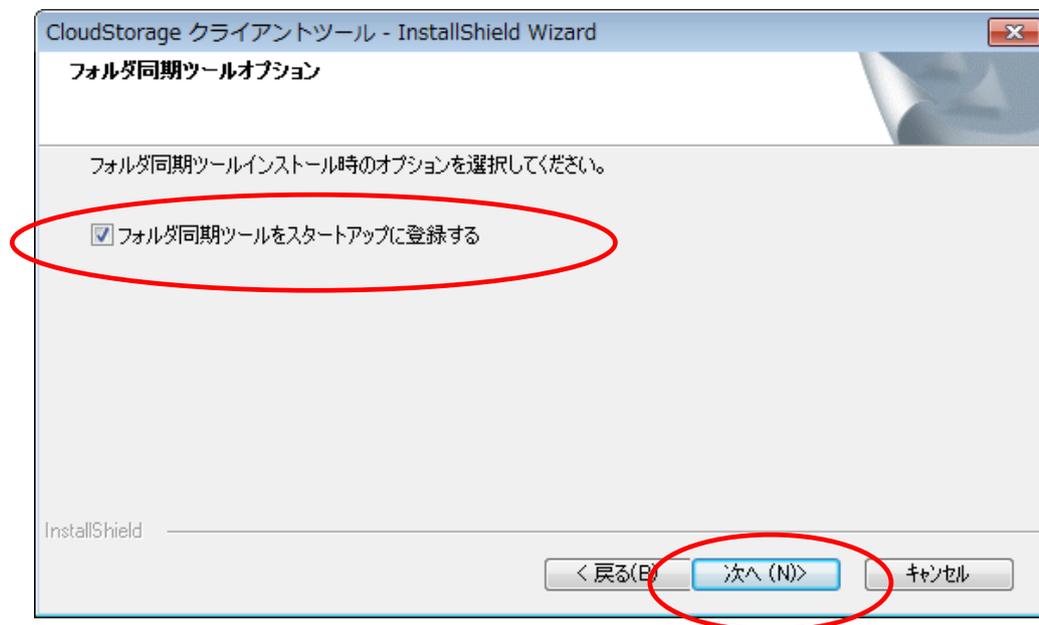
8. セットアップタイプ

セットアップタイプを選択。基本的には「すべて」を選択し、「次へ」ボタンを押す。



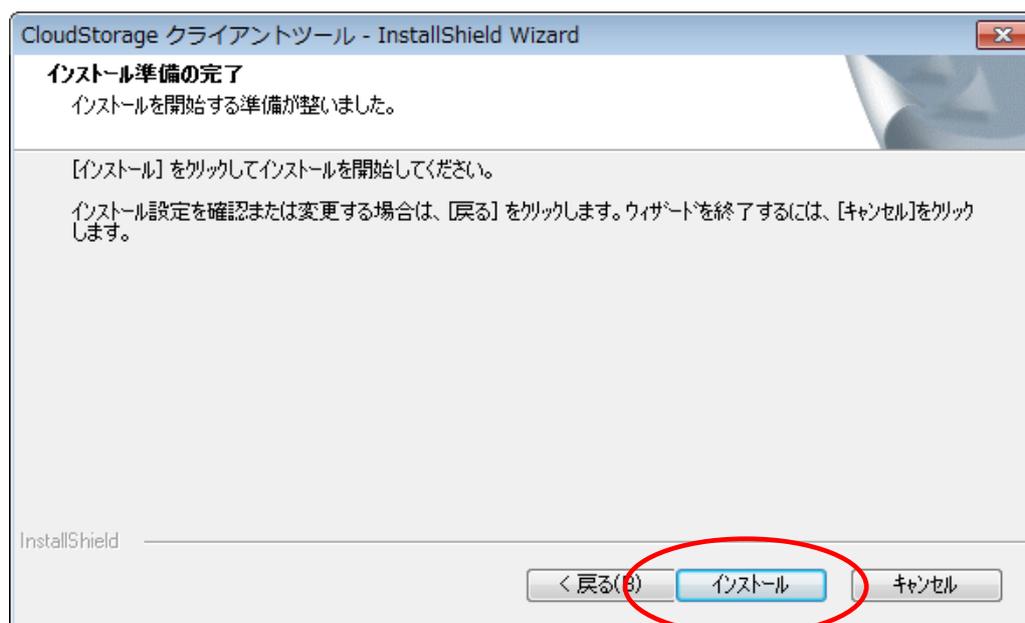
9. フォルダ同期ツールオプション

パソコン立ち上げ時に、同期ツールも立ち上げる場合は、「フォルダ同期ツールをスタートアップに登録する」にチェックして、「次へ」ボタンを押す。

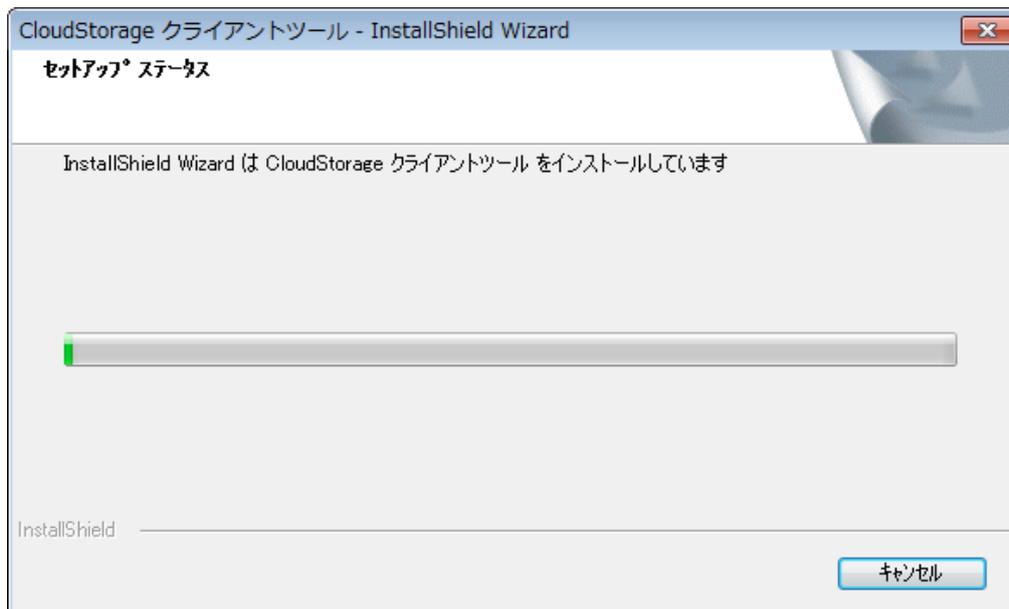


10. インストール準備の完了

「インストール」ボタンを押してください。

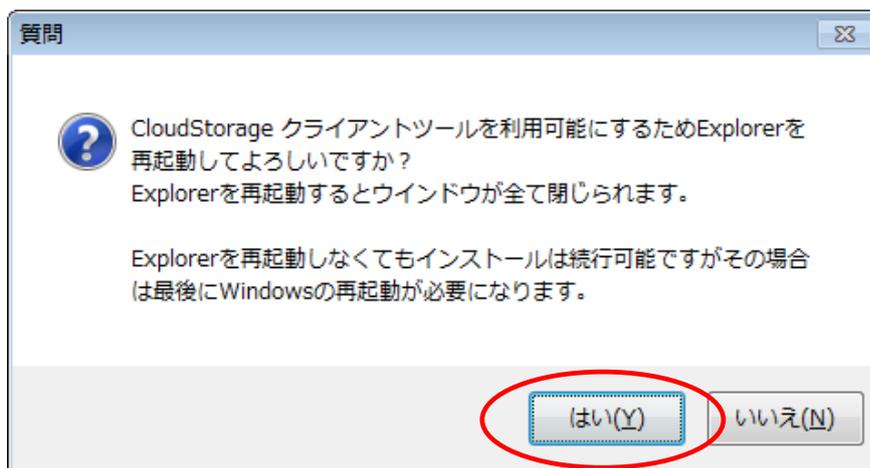


11. インストール中



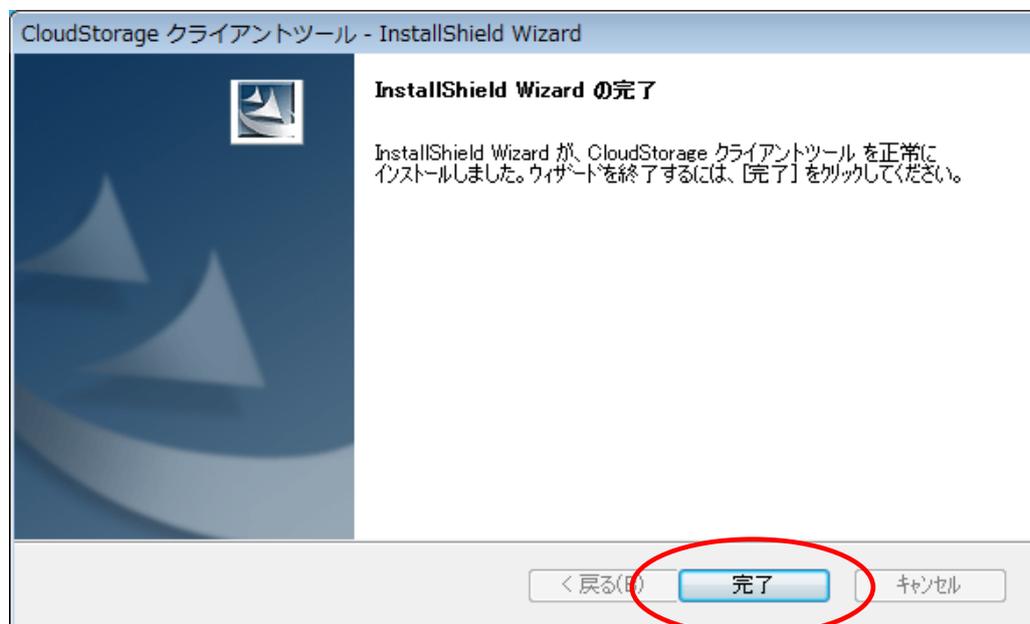
12. Explorer の再起動

インストールを完了するために、Explorer を再起動する必要がありますので、「はい」を押す。



13. インストールの完了

インストールが完了したら、「完了」ボタンを押す。



以上でインストールは終了です。

2.3 バージョンアップ（アンインストール）

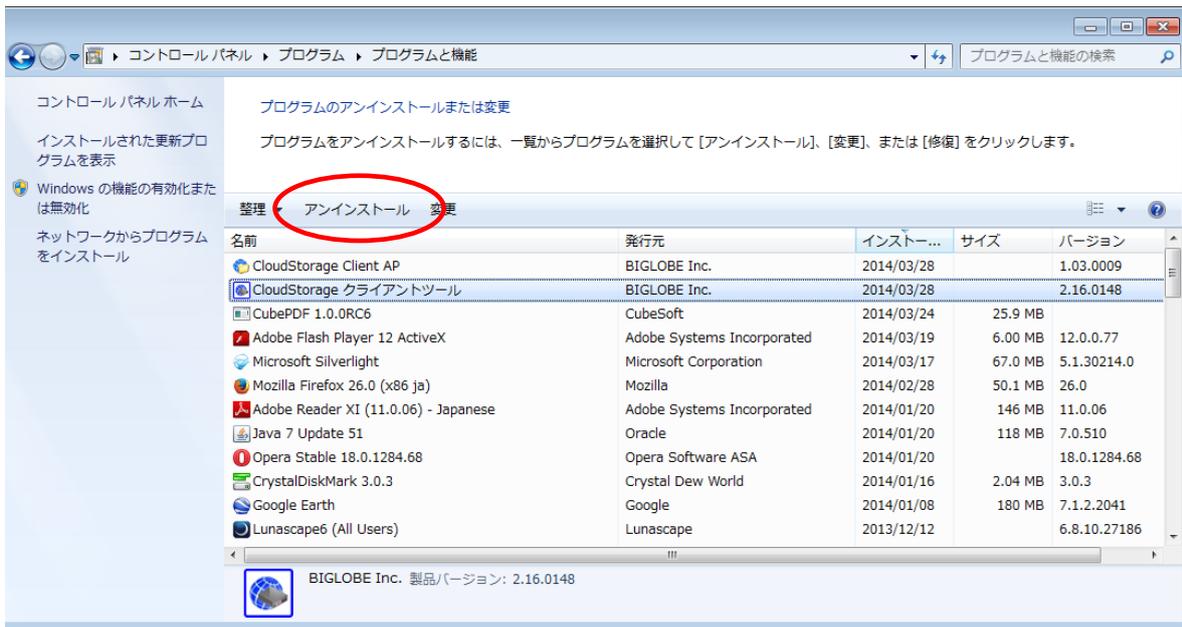
注) 初めてインストールする場合は、[2.2 インストール](#)へ。

再インストールやバージョンアップを行う場合は、一度アンインストールを行ってから、再度インストールを行います。

1. コントロールパネルを開き、「プログラム（またはプログラムと機能）」をクリック

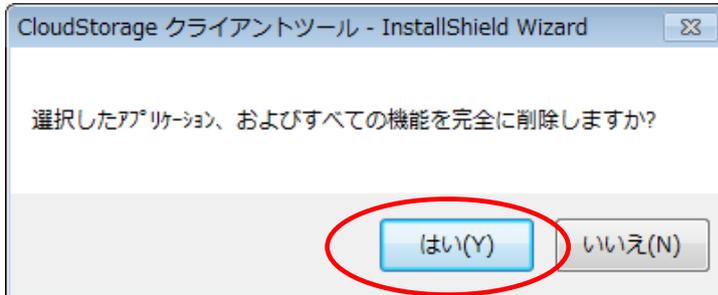


2. 「CloudStorage クライアントツール」を選択し、「アンインストール」をクリック



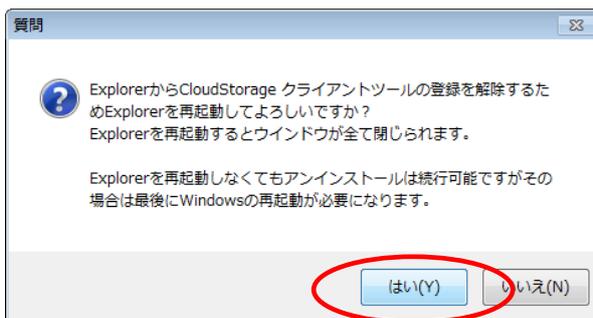
3. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「次へ」ボタンを押す

4. 「はい」を押す



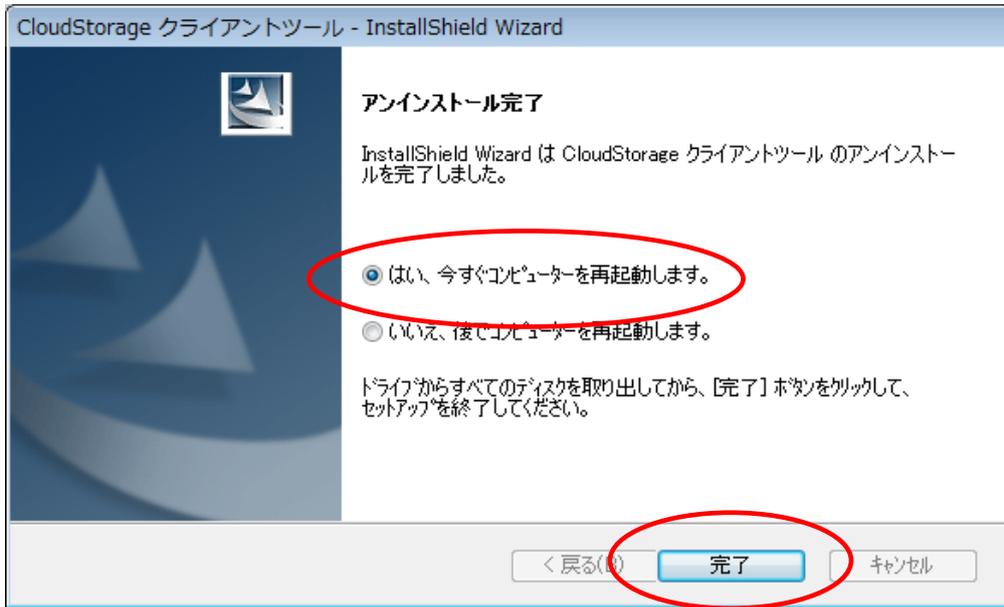
5. Explorer の再起動

アンインストールを完了するために、Explorer を再起動する必要がありますので、「はい」を押す。



6. アンインストール完了

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」ボタンを押す。



※再インストールを行う場合は、必ず再起動を行ってください。

7. 再インストール

[2.1 プログラムのダウンロード](#) にしたがって、最新のインストールプログラムをダウンロード。

その後、[2.2 インストール](#) にしたがって、インストールを行ってください。

3 フォルダ同期ツールの初期設定～同期

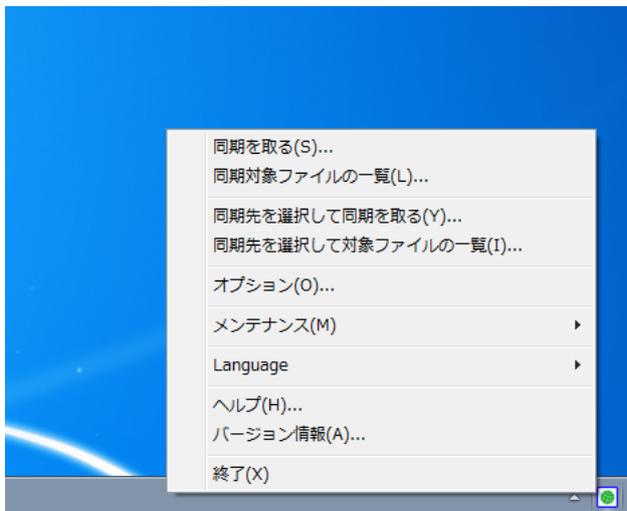
ここでは、フォルダ同期ツールの基本的な設定方法をご説明します。詳細は、クラウドストレージインフォメーションサイトより、「フォルダ同期ツールリファレンスマニュアル」をご確認の上、設定を行ってください。

3.1 接続設定

1. フォルダ同期ツールの起動

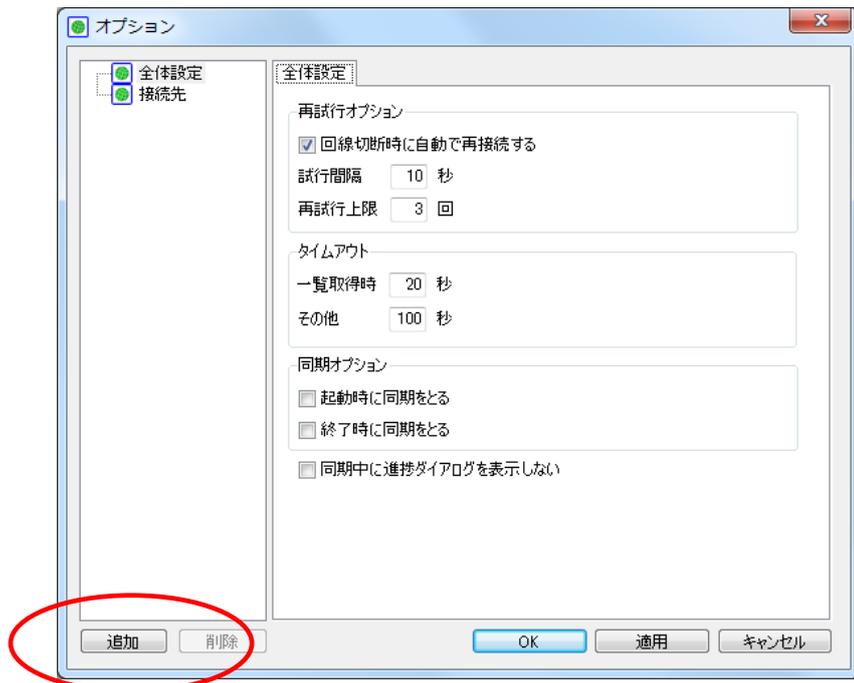
「スタート」→「すべてのプログラム」→「CloudStorage クライアントツール」→「フォルダ同期ツール」をクリックして、フォルダ同期ツールを起動。

2. デスクレイの右下（タスクトレイ）に以下のアイコンが表示されるので、アイコン上で右クリックし、表示されるメニューから「オプション」を選択。

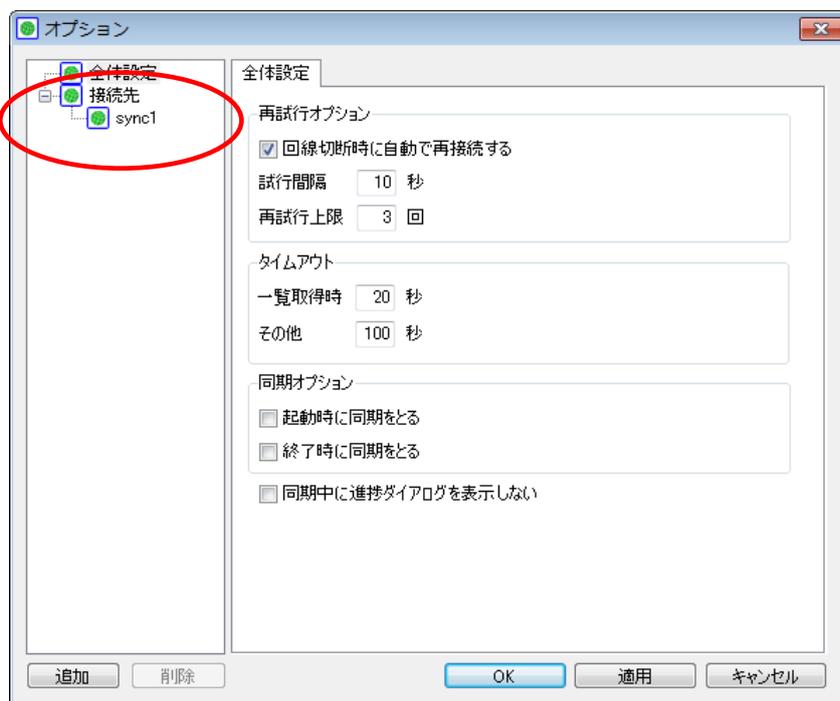


3. 接続先の追加

左下の「追加」ボタンを押す。※「全体設定画面」は、基本的に変更する必要はありません。

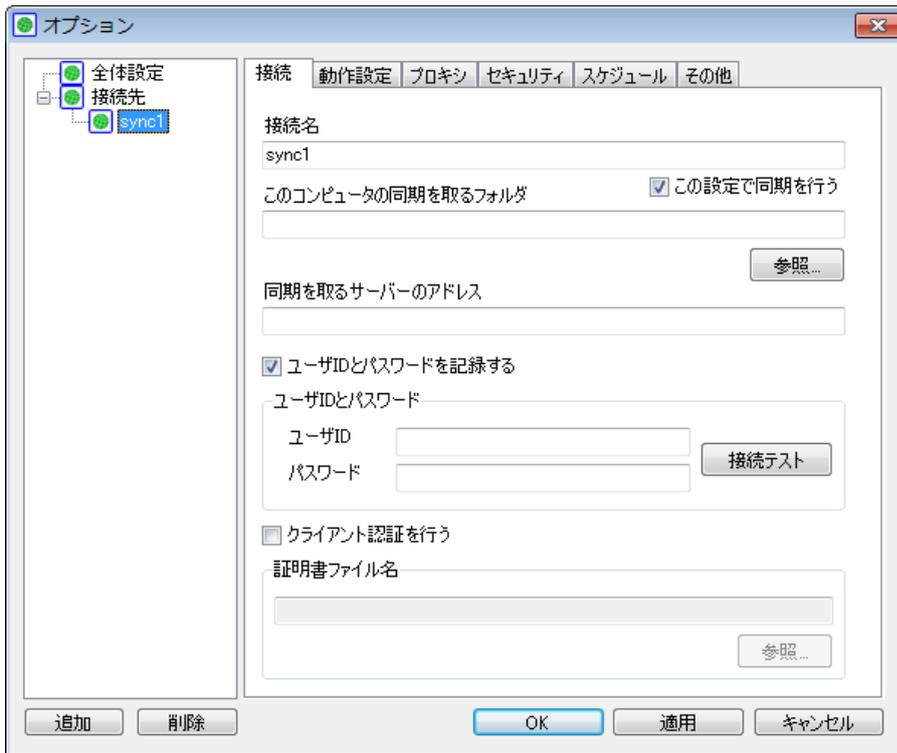


「sync1」が表示されます。



4. 接続先の追加

新しい同期接続先を追加するために、接続先の「sync1」を選択。



5. 「接続」タブの設定

以下の項目を入力。

項目	説明
接続名	接続の名称（任意）
このコンピュータの同期をとるフォルダ	クラウドストレージと同期をとりたいローカルパソコン上のフォルダまでのパス
同期をとるサーバーのアドレス	https から始まるクラウドストレージのユーザフォルダまたはグループフォルダのアドレス ※1
ユーザ ID	クラウドストレージのログイン ID (**@****) ※2
パスワード	上記ログイン ID のパスワード
証明書ファイル名	記入不要 ※3

※1～3の注意事項につきましては、18ページの【注意事項】をご確認ください。

The screenshot shows the 'Options' dialog box with the 'Connection' tab selected. The left sidebar shows a tree view with 'sync1' selected. The main area contains the following fields and controls:

- 接続名**: A text input field.
- 同期フォルダ**: A text input field.
- このコンピュータの同期を取るフォルダ**: A checkbox labeled 'この設定で同期を行う' (checked).
- 同期を取るサーバーのアドレス**: A text input field containing 'https://*****/ap/[法人ID]/taro'.
- ユーザIDとパスワードを記録する**: A checked checkbox.
- ユーザIDとパスワード**: Two text input fields, one for 'ユーザID' (containing 'taro@[法人ID]') and one for 'パスワード' (containing '*****').
- クライアント認証を行う**: An unchecked checkbox.
- 証明書ファイル名**: A text input field.

Buttons include '参照...' (Browse) for folder and certificate fields, '接続テスト' (Connect Test) for the user ID/password section, and '追加' (Add), '削除' (Delete), 'OK', '適用' (Apply), and 'キャンセル' (Cancel) at the bottom.

【注意事項】

※1 ブラウザからアクセスする場合の URL とは異なりますので、以下のように指定してください。

クラウドストレージ(無料、有償)コース、クラウドストレージプラスコースの場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [法人 ID] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

([ご利用サーバの URL] は、ご契約ごとに異なります。)

例) ブラウザでログイン画面にアクセスする場合の URL が https://www.sample.jp/bmst/

法人 ID が [bmstaa01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/bmstaa01/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例) 個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用する場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [プライマリグループ名] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例) プライマリグループ名が [pri01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/pri01/taro

※2 「ユーザ ID@法人 ID」がログイン ID となります。

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合は、「ユーザ ID」がログイン ID となります。

※3 「証明書ファイル名」の項目は、クライアント認証機能を使用する場合に記入します。

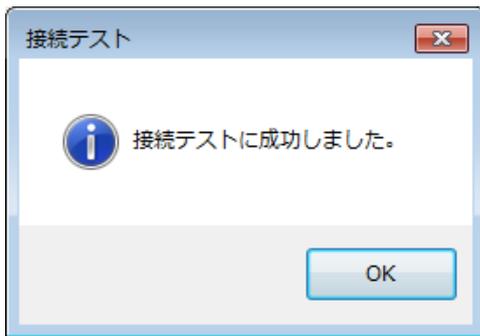
クライアント認証機能を利用できるのは、クラウドストレージ ST/HA コースをご契約の場合となります。

特に指定のない場合、この項目の入力は不要です。

「クライアント認証を行う」のチェックボックスのチェックも不要です。

必要項目を入力後、「接続テスト」ボタンを押します。

接続テストに成功したら「OK」ボタンを押して、接続先の設定を終了します。



3.2 接続テストに失敗した場合

[4.2 接続テストに失敗した場合](#) をご確認ください。

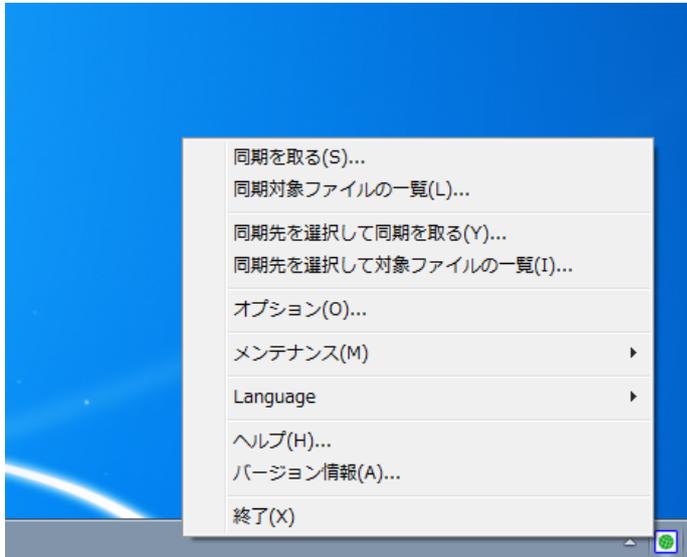
3.3 プロキシ設定

[4.3 プロキシ設定](#) をご確認ください。

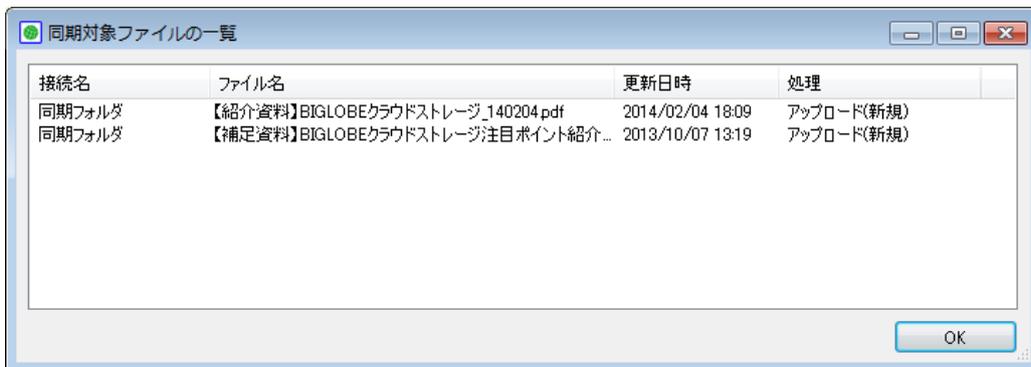
3.4 同期

1. ディスプレイの右下（タスクトレイ）のロゴの上で右クリックし、表示されるメニューから

「同期対象ファイルの一覧」を選択。



2. 同期される「接続名」、「ファイル名」、「更新日時」、「処理」内容が表示される。



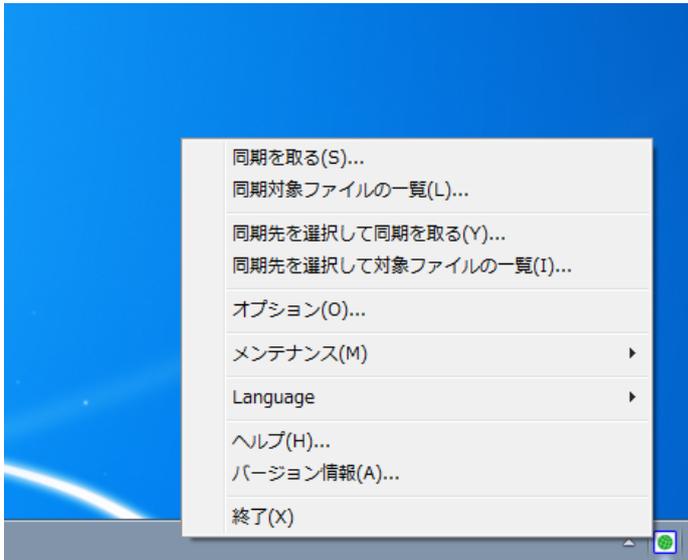
<注意事項>

デフォルト設定では、クラウドストレージ上の指定したフォルダと、クライアント PC 上の指定したフォルダの内容を同じに保つ（「同期」）ような動作設定となっています。その他にコンピュータ上で更新、または削除したファイルをクラウドストレージ側に反映する「アップロード」、クラウドストレージ上で更新または削除したファイルをコンピュータ側に反映する

「ダウンロード」の動作も選択できます。詳細はクラウドストレージインフォメーションサイトより、「フォルダ同期ツール
リファレンスマニュアル」を参照し、設定してください。同期ツールの設定により上書きされたファイルの復旧は致
しかねます。必要なファイルを上書きしてしまうことがないよう、同期ツールの設定はマニュアルをご確認の
上、十分ご注意ください。

4. 内容に問題がなければ再度ディスプレイの右下（タスクトレイ）のロゴの上で右クリックし、表示される

メニューから「同期をとる」を選択。



5. 内容に問題がなければ再度ディスプレイの右下（タスクトレイ）のロゴの上で右クリックし、表示される

メニューから「同期をとる」を選択すると、同期が始まります。



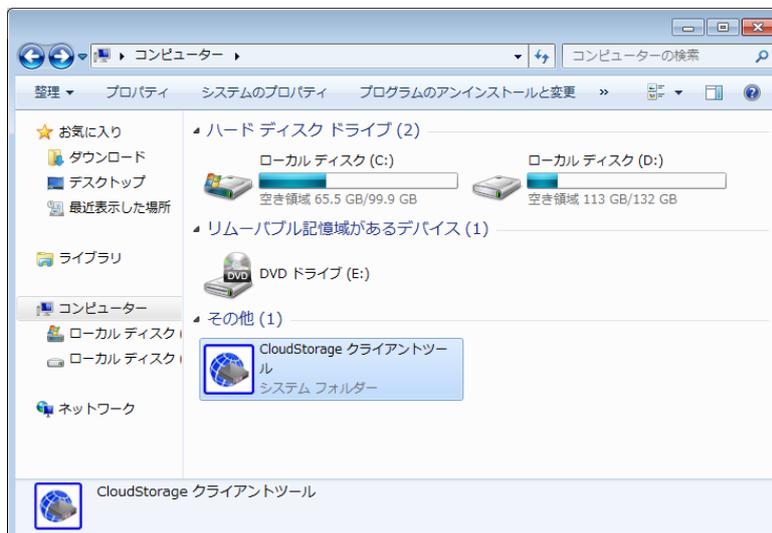
4 クライアントツールの初期設定～接続

4.1 接続設定

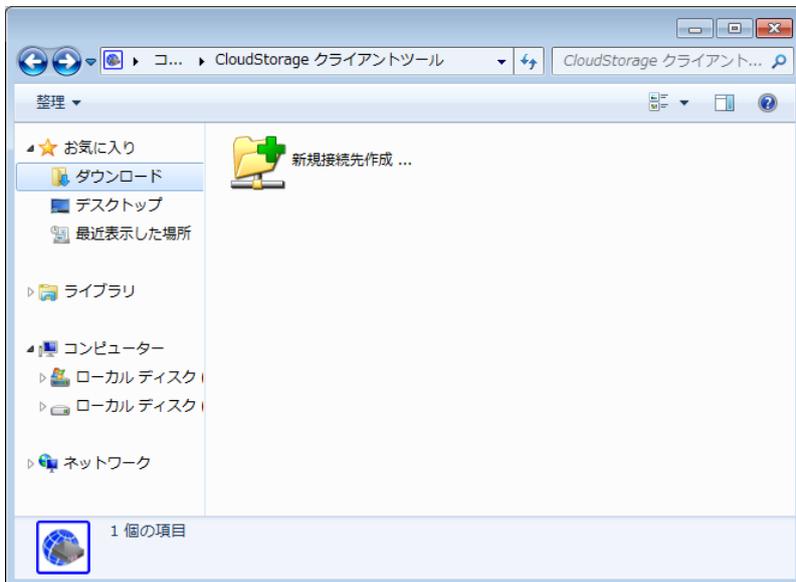
ここでは、クライアントツールの基本的な設定方法をご説明します。詳細は、クラウドストレージインフォメーションサイトより、「クライアントツールリファレンスマニュアル」をご確認の上、設定を行ってください。

1. クライアントツールへの接続設定

「スタート」→「コンピューター」→その他「CloudStorage クライアントツール」をダブルクリック



2. 「新規接続先作成…」をダブルクリック



3. 「接続」タブの設定

以下の項目を入力。

項目	説明
接続名	接続の名称（任意）
サーバーのアドレス	https から始まるユーザフォルダまたはグループフォルダのアドレス ※1
ユーザ ID	アクセスするログイン ID (**@***) ※2
パスワード	上記ログイン ID のパスワード
証明書ファイル名	記入不要 ※3

※1～3の注意事項につきましては、当ページ後半の【注意事項】をご確認ください。

接続先の設定

接続 オプション プロキシ セキュリティ その他

接続名
クラウドストレージ

接続先サーバーアドレス
https://*****/ap/[法人ID]/taro

ユーザIDとパスワードを記録する

ユーザIDとパスワード

ユーザID taro@[法人ID]

パスワード *****

クライアント認証を行う

証明書ファイル名

接続テスト

参照...

OK キャンセル

【注意事項】

※1 ブラウザからアクセスする場合の URL とは異なりますので、以下のように指定してください。

クラウドストレージ(無料、有償)コース、クラウドストレージプラスコースの場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [法人 ID] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

([ご利用サーバの URL] は、ご契約ごとに異なります。)

例) ブラウザでログイン画面にアクセスする場合の URL が https://www.sample.jp/bmst/

法人 ID が [bmstaa01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/bmstaa01/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例) 個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用する場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [プライマリグループ名] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例) プライマリグループ名が [pri01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/pri01/taro

※2 「ユーザ ID@法人 ID」がログイン ID となります。

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合は、「ユーザ ID」がログイン ID となります。

※3 「証明書ファイル名」の項目は、クライアント認証機能を使用する場合に記入します。

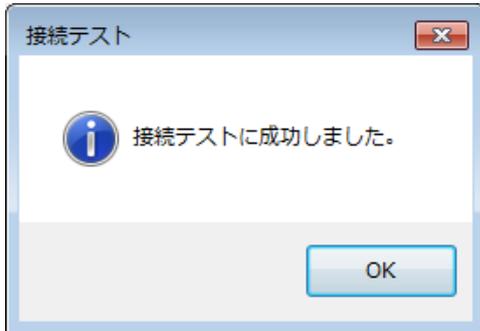
クライアント認証機能を利用できるのは、クラウドストレージ ST/HA コースをご契約の場合となります。

特に指定のない場合、この項目の入力は不要です。

「クライアント認証を行う」のチェックボックスのチェックも不要です。

必要項目を入力後、「接続テスト」ボタンを押します。

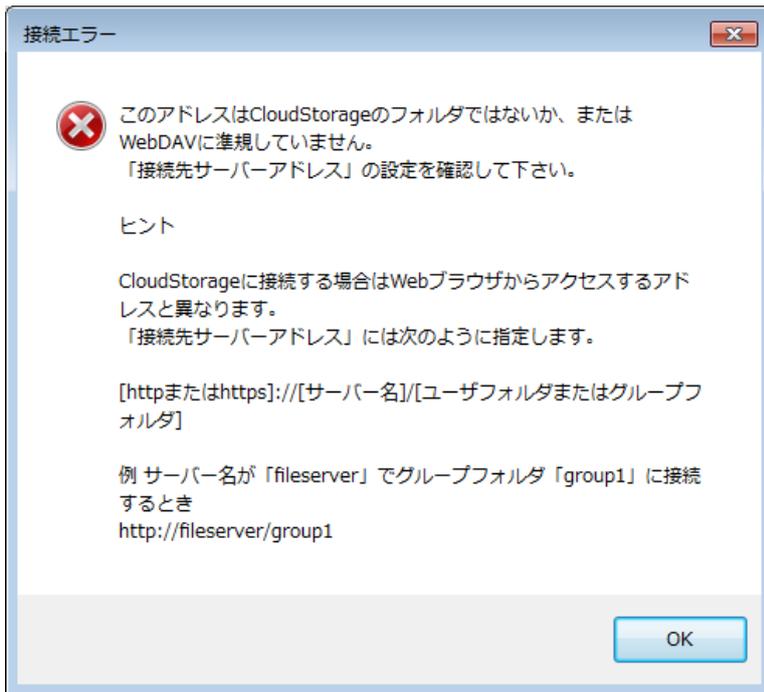
接続テストに成功したら「OK」ボタンを押して、接続先の設定を終了します。



4.2 接続テストに失敗した場合

フォルダ同期ツール/クライアントツールの接続テストに失敗した場合の考えられる原因と対処方法について

1. 接続エラー パターン①



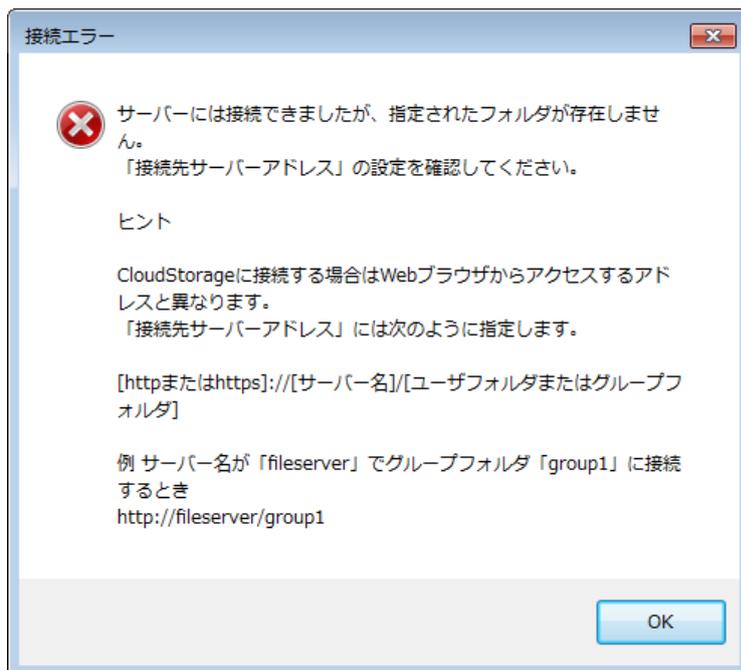
考えられる原因：接続先サーバーアドレスが間違っているため、対象のフォルダに接続できていない可能性が

あります。

対処方法：「サーバーのアドレス」の「https:// [ご利用サーバの URL] /ap/（接続エラー表示内の[サーバ名]に

あたります）」の部分に誤りがないか、再度ご確認ください。

2. 接続エラー パターン②



考えられる原因：クラウドストレージのサーバーには接続できていますが、「法人 ID(プライマリ G)」や

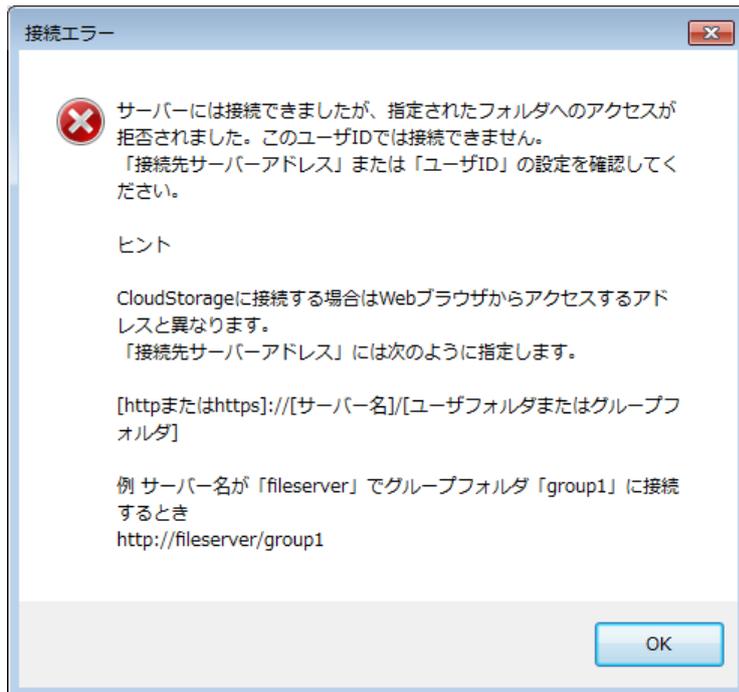
「個人フォルダ名、またはグループフォルダ名」が間違っているためアクセスできていない

可能性があります。

対処方法：「サーバーのアドレス」の「https:// [ご利用サーバの URL] /ap/~」の「/ap/より後ろ」の部分に

誤りがないか、再度ご確認ください。

3. 接続エラー パターン③

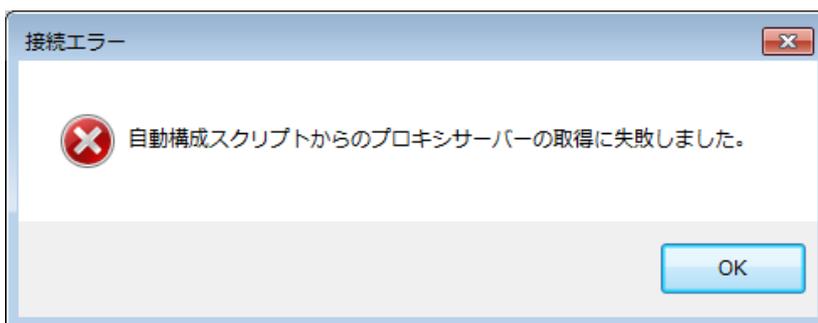
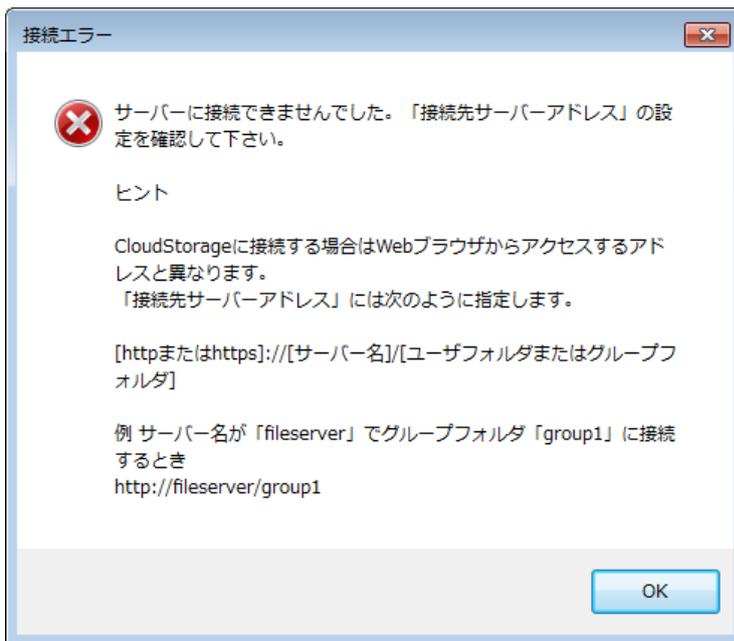


考えられる原因：クラウドストレージのサーバーには接続できていますが、「ユーザID」に指定したログインID

ではアクセス権のないフォルダを指定している可能性があります。

対処方法：アクセス権のないグループフォルダ名やユーザフォルダ名を指定していないか、再度ご確認ください。

4. 接続エラー パターン④



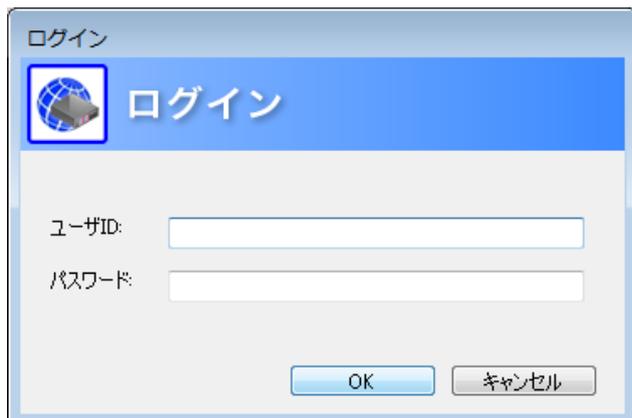
考えられる原因：クラウドストレージのサーバーへ接続できていません。「プロキシ」タブに設定している

「スクリプトの場所」や「アドレス」の値に誤りがある可能性があります。

対処方法：「プロキシ」タブに設定する「スクリプトの場所」や「アドレス」の値については、お客様社内のネットワ

ーク環境により異なりますので、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

5. 「ログイン画面」が表示される



ログイン

ユーザID:

パスワード:

OK キャンセル

考えられる原因 : ログイン ID、もしくはパスワードに誤りがある可能性があります。

対処方法 : ログイン ID、パスワードを正しく指定しているか、再度ご確認ください。

4.3 プロキシ設定

プロキシサーバーを経由してインターネットへアクセスしている場合、フォルダ同期ツール/クライアントツールの「プロキシ」タブにも設定が必要な場合があります。

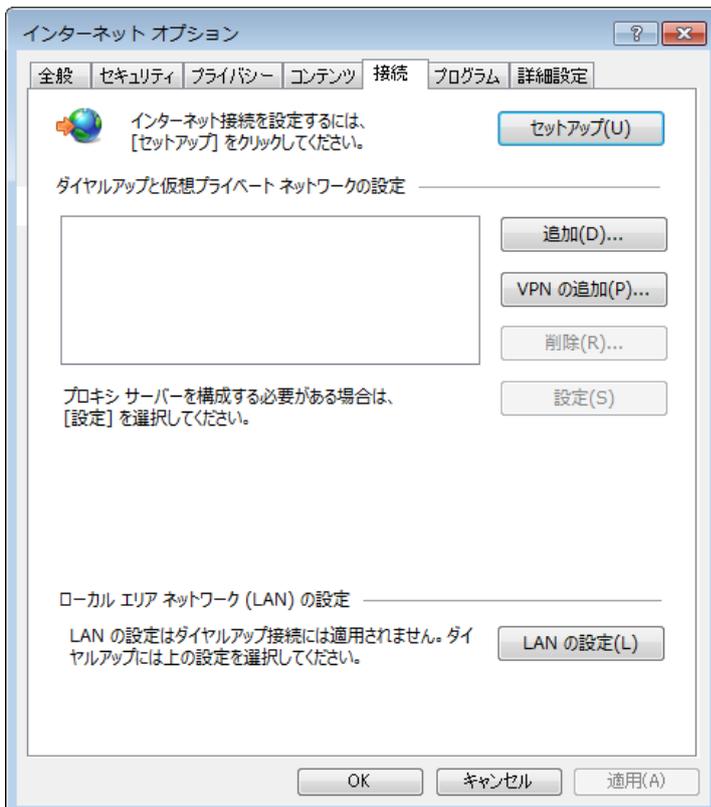
注) 「プロキシ」タブの設定は必ずしも行う必要はありません。

設定する必要があるかどうか、どのような値を設定するかは、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

1. プロキシサーバーの確認

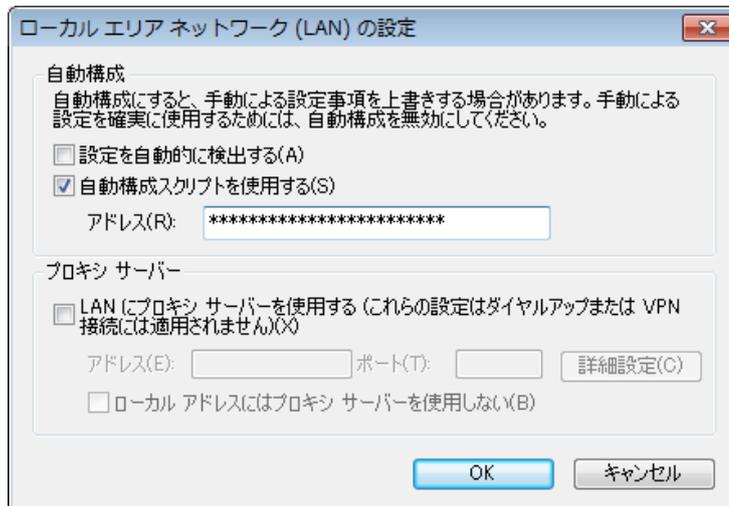
ここでは、例として Internet Explorer® 11.0 のプロキシサーバーの確認方法を解説します。

Internet Explorer を立ち上げ、メニューバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックして、「インターネット オプション」の「接続」タブを開いて「LAN の設定」ボタンを押す。



2. ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定

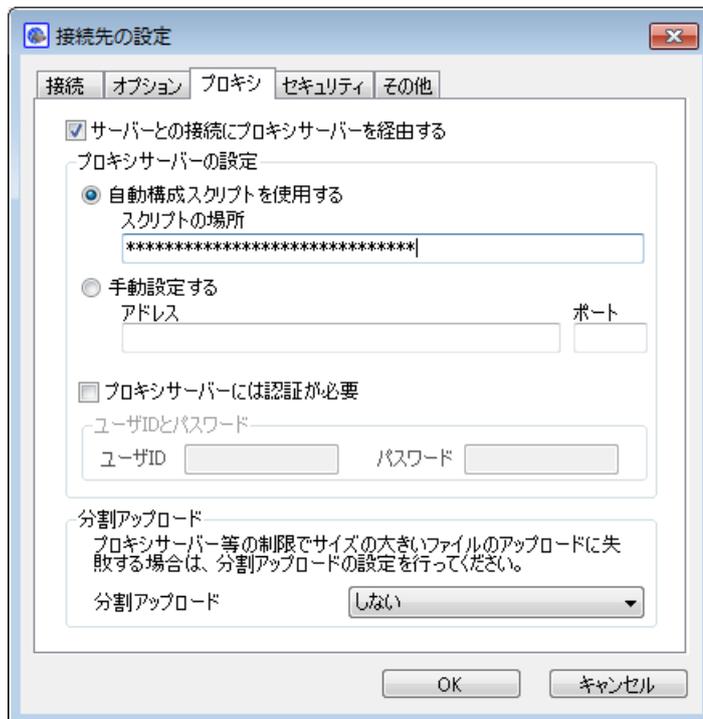
- ・ 「自動構成」の「自動構成スクリプトを使用する」にチェックがあり、アドレス欄に入力されているアドレスがある場合



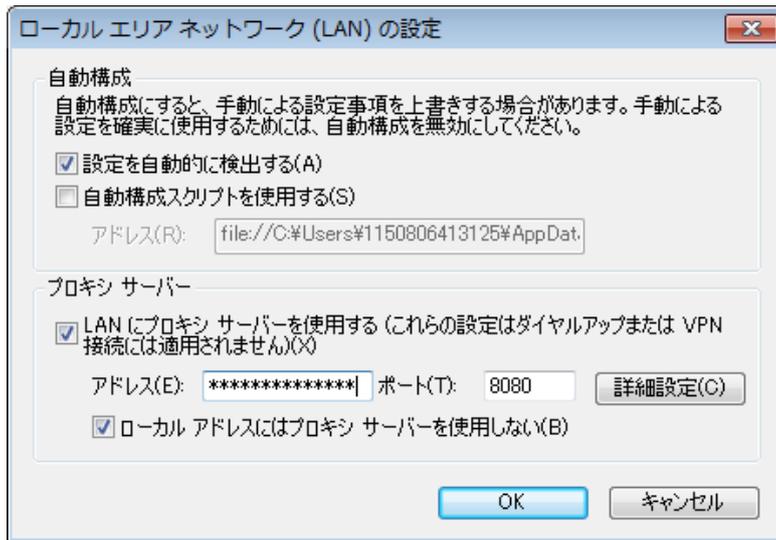
⇒クライアントツール設定の「プロキシ」タブ

「サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する」をチェック

「自動構成スクリプトを使用する」の「スクリプトの場所」に Internet Explorer と同じアドレスを入力



- ・ 「プロキシ サーバー」の「LAN にプロキシ サーバーを使用する（これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません）」にチェックがあり、アドレス欄、ポート欄に記載がある場合

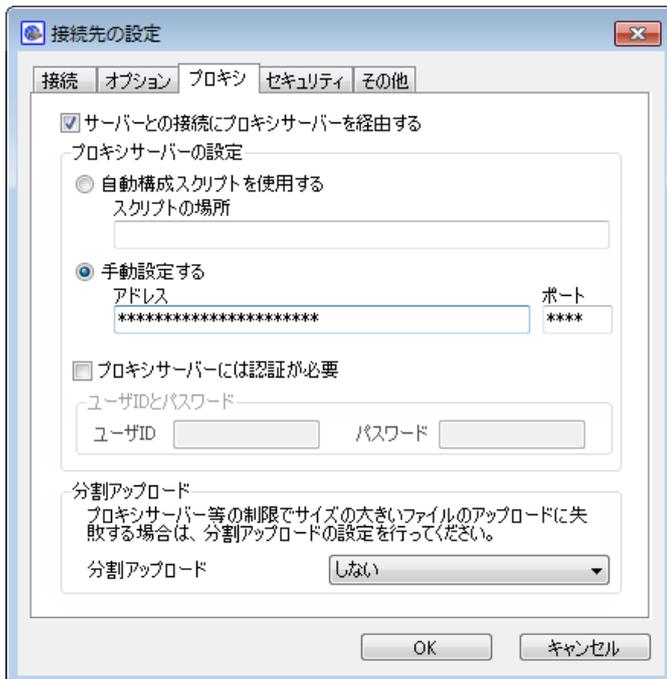


⇒フォルダ同期ツール/クライアントツール設定の「プロキシ」タブ

「サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する」をチェック

「手動設定する」のアドレス欄とポート欄に Internet Explorer と同じアドレスとポートを入力

※下記はクライアントツールでの画面イメージとなります。

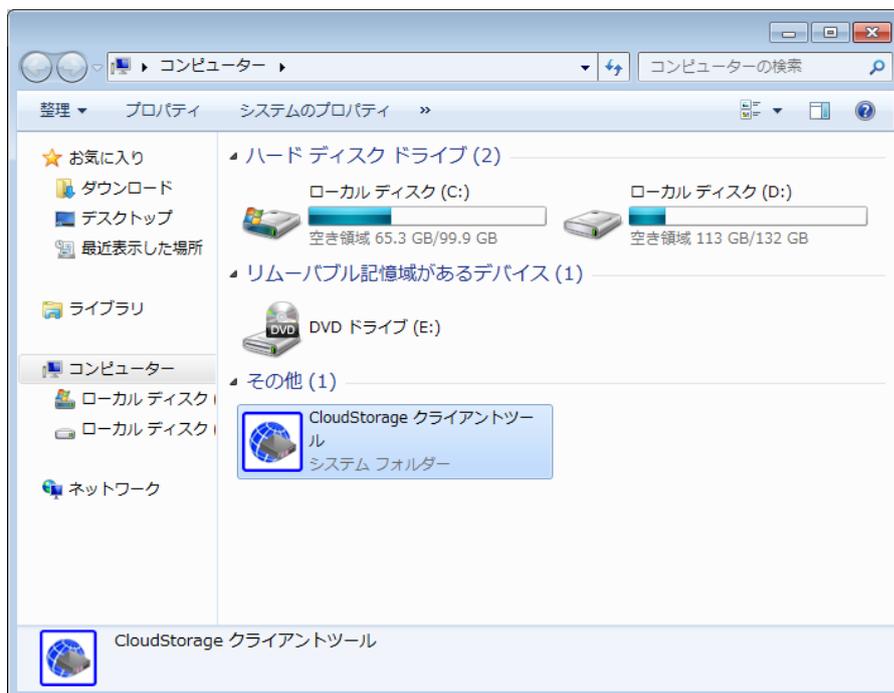


補足)

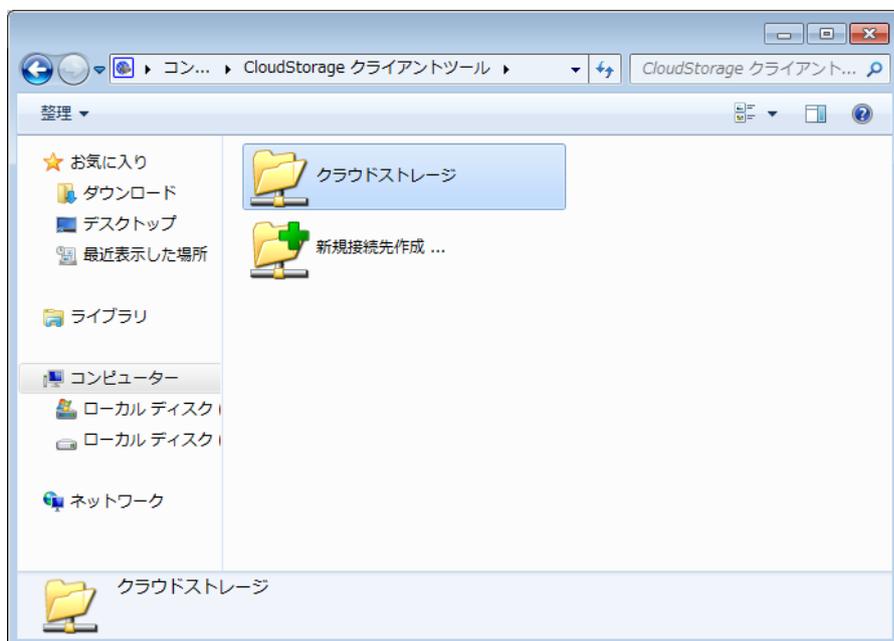
- プロキシサーバーに認証が必要な場合は、「プロキシサーバーには認証が必要」チェックボックスをチェックし、ユーザ ID とパスワードを入力する。
- プロキシサーバー等の制限で、サイズの大きいファイルのアップロードに失敗する場合は、分割アップロードを設定する。特に問題がない場合は、変更する必要はありません（規定値：「しない」）。
- 「その他」タブも基本的に変更する必要はありません。
- お客様のネットワーク環境については、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

4.4 接続

1. 「スタート」 → 「コンピューター」 → その他「CloudStorage クライアントツール」 をダブルクリック



2. 作成済み接続先名をダブルクリック



3. 接続が完了すると、接続先フォルダ配下のディレクトリが表示されます。

5 各種資料、FAQ

5.1 サポート情報

サポート情報ページサイトより、各種資料をダウンロードしていただけます。

<https://bcst.sso.biglobe.ne.jp/bcst/index.html>

また、メンテナンスのお知らせなどの運用情報等、ご契約者様向けの情報が掲載されますので、適宜ご覧いただきますようお願いいたします。

5.2 FAQ

クラウドストレージ紹介サイトに「よくあるご質問」を掲載しておりますので、必要に応じてご覧ください。

クラウドストレージ紹介サイト : <https://biz.biglobe.ne.jp/storage/index.html>

クラウドストレージ紹介サイト（よくあるご質問） : <https://biz.biglobe.ne.jp/storage/faq/index.html>

以上

発行元：ビッグローブ株式会社

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載・複製・改変することを禁じます。
- ・ 本サービスの仕様、および本書に記載している内容は、2019年9月時点の情報を元に作成しています。今後、予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本書に記載されている会社名、商標名等は、各会社の商号、商標または商標登録です。

(C)BIGLOBE Inc. 2019